

～に…を教える

teach / tell / show を「内容の種類」で使い分ける

約12分

① 今日の「型」

(学問・技能を) 教える	teach + 人 + 事 / teach + 人 + how to～
(情報・道順を口頭で) 教える	tell + 人 + 事
(見せて・案内して) 教える	show + 人 + 事 / show + 人 + the way

② 例文で体に入れる

My grandfather taught me how to fish.

祖父は私に釣りのやり方を教えてくれた。

POINT — 技能 → teach + 人 + how to。tell me how to fish だと「口で説明した」

Could you tell me the way to the station?

駅への道を教えていただけますか。

POINT — 道を「口頭で」尋ねる → tell。連れて行って示すなら show

③ 演習 —— 和文英訳

EXERCISE 1 —— 自力で書いてから解答を見る

彼の電話番号を教えてください。

MODEL ANSWER

Please tell me his phone number.

▶ 情報 → tell。× teach me his phone number は典型的誤り

EXERCISE 2 —— 自力で書いてから解答を見る

店員は私に切符の買い方を（実際にやって）教えてくれた。

MODEL ANSWER

The clerk showed me how to buy a ticket.

▶ 実演つき → show + 人 + how to。teach だと「講習」の響き

④ REVIEW —— 日本語だけ見て言えるか（□に2回分チェック）

☐ ☐	（学問・技能を）教える	teach + 人 + 事 / teach + 人 + how to ~
☐ ☐	（情報・道順を口頭で）教える	tell + 人 + 事
☐ ☐	（見せて・案内して）教える	show + 人 + 事 / show + 人 + the way